

● 燕岳登山を通じて仲深める 友好都市50周年の江戸川区と記念登山ツアー



燕岳を背景に笑顔で記念写真を撮る参加者

市と友好都市・東京都江戸川区は9月5〜7日、友好都市盟約50周年を記念した「穂高荘・燕岳登山ツアー」を開催しました。両自治体から20〜30代の25人が参加し、燕岳(2763m)への登山を通じて互いの仲を深めました。「すごいー!」。6日昼、励まし合いながら燕山荘前まで登り切った参加者は、目の前に広がる景色に歓声を上げていました。燕岳を背景に記念撮影すると、疲れも吹き飛ばす満面の笑みに。夜は満点の星空、翌朝は御来光を参加者同士で楽しむ姿が見られました。

参加者からは「登り切った達成感はある設計。子どもたちに喜んでもらえるよう工夫を進めたい」とあいさつしました。同館は「赤い屋根の児童館」として親しまれてきましたが、老朽化のため地域の皆さんによる「児童館建設検討会」などで建て替えを検討し、設計を進めてきました。新たな児童館は木造平屋建て、延べ床面積428.75平方メートル。未満児童遊戯室や子育て相談室を備えるほか、隣



豊科中央児童館完成予想イメージ

● 誰もがつぎえる地域の子育て拠点へ 豊科中央児童館起工式

現地建て替えを行う豊科中央児童館の新築工事の起工式が10月8日、豊科中央公園隣の建設予定地で行われました。

当日は、教育関係者や児童館建設検討委員、民生児童委員など約35人が出席。太田市長はあいさつで「就学前の子どもから高校生まで、障がいの有無に関わらずたくさんの皆さんが利用できる子育ての拠点に」と願いを込めました。施工者代表の佐原良彦さんは「安曇野産の木材を使ったあたたかみのあ

る設計。子どもたちに喜んでもらえるよう工夫を進めたい」とあいさつしました。同館は「赤い屋根の児童館」として親しまれてきましたが、老朽化のため地域の皆さんによる「児童館建設検討会」などで建て替えを検討し、設計を進めてきました。

新たな児童館は木造平屋建て、延べ床面積428.75平方メートル。未満児童遊戯室や子育て相談室を備えるほか、隣

接する豊科中央公園と一体的な利用ができる配置となっており、庭にはインクルーシブ遊具(障がいの有無などに関わらず誰でも利用できる遊具)も設置します。解体や設計などを含む事業費は約3億8000万円で、主な財源として旧合併特例事業債などを活用し、令和7年9月の完成、11月開館を予定しています。



起工式であいさつする太田市長

● 安曇野の農産物と地域の魅力を全国へ



ららぽーと甲子園でスイートコーンのトップセールスをする太田市長

するなど、広く安曇野のおいしい魅力をPRしました。

■ 関西圏へおいしい魅力をPR

市は9月7日・8日に、ららぽーと甲子園(兵庫県西宮市)で安曇野の農産物などの魅力を発信するイベント「安曇野SUN SUNマルシェinららぽーと甲子園」を開催しました。イベントの目玉として、安曇野から直送したスイートコーンを販売。7日は、太田市長によるトップセールスを行い、準備した約600本が早々に完売するなど親子連れを中心に人気を集めていました。

■ 旬の農産物を特急あずさで首都圏へ 本年度3回目となる「あずさマルシェ」を9月20日・21日にJR新宿駅ミライナタワー改札外で行いました。特急あずさの1両を貸し切り、スイートコーン、リンゴなどを運び販売したほか、会場には野菜やおやき、南農生が作った加工品、クラフトビールなどを販売するブースが並び、駅利用者や買い物客でにぎわいを見せていました。 本年は新たに、同イベントに合わせ駅に隣接するニューマン新宿の4ショップで安曇野産新米やワサビを使ったコラボメニューを提供する取り組みも行いました。また、マルシェで販売したリンゴなど一部の農産物は、イベントの協力者でもあるJR東日本旅客鉄道株式会社の子会社の皆さんが安曇野を訪れ生産に携わりました。

このイベントは、関西地方を中心に店舗を展開する「上高地あずさ珈琲」との連携で開催。一部の店舗では、わさびごはんや夏秋イチゴを使ったスイーツを期間限定で提供



加工品が人気を集めた南農ブース

市では今後も、農産物を通じた安曇野の人や地域の魅力を全国へ向けて発信していきます。

表敬訪問

全国・世界で優秀な成績を収めた皆さんが成果報告に市役所を訪問しました。(敬称略)

9月18日
アジアジャンプルーブ
チャンピオンシップス3重飛び 優勝
西嶋岳琉(松本蟻ヶ崎高)



9月25日
全国こどもチャレンジカップ全国大会
▷チャレンジサーキット・ヒップホップ 6位 内山晴楽(穂高商業高)▷チャレンジサーキット・エアロビクス2位 田中莉帆(穂高北小)▷チャレンジパフォーマンス・アクティビティ7位 宮澤つき乃・茅野心結・堀内奏音・高柳愛・野沢美結(穂高東中)・茅野心愛(穂高南小)



9月25日
▷全日本少年少女空手道選手権大会・個人組手3位 大島遙斗(信大附属松本小)▷小学生・中学生全国空手道選手権大会・団体組手3位・形6位 大島遙斗(信大附属松本小)▷個人形7位・団体組手3位・形6位 富永薫(堀金小)▷団体形6位 北澤壮真(豊科南小)▷個人形6位 小林賢侑(穂高北小)



10月7日
函館モルック世界大会出場
辻谷洋一・三沢伸二
井上麗美・和田洋次

